



ハナソノツクハネウツギの葉



サザンカの花びら



チカラシバの穂



ちいさな子どもと 植物あそび

エコロコ

ふるさと兵庫こども環境体験推進事業



兵庫県マスコット
はばたん



兵庫県立
人と自然の博物館
Museum of Nature and Human Activities, Hyogo
<http://hihoaku.jp>

エコロコレクション～植物あそびヒント集～ちいさな子どもと植物あそび

企画・制作：小舘誓治 構成：山中詩子・高瀬優子 イラスト：高瀬優子

編集：ひょうごエコロコプロジェクト実行委員会

発行日：2022年2月15日

発行者：兵庫県 環境部 環境政策課

〒650-8567 兵庫県神戸市中央区下山手通5-10-1

TEL. 078-362-3156 FAX. 078-362-4024

兵庫県立人と自然の博物館

〒699-1546 兵庫県三田市弥生が丘6丁目

TEL. 079-559-2001 FAX. 079-559-2007

デザイン：荒木印刷



エコロコレクション

～植物あそびヒント集～

もくじ

ページ

- ◎はじめに(葉っぱの観察)1
- ◎ひっつけて遊ぶ①(葉っぱ)2
- ◎ひっつけて遊ぶ②(ひっつきむし)3
- ◎ひっばって遊ぶ①(マツ類)4
- ◎ひっばって遊ぶ②(オオバコ類)5
- ◎かいて遊ぶ6
- ◎きって遊ぶ8
- ◎まげて遊ぶ9
- ◎たたいて遊ぶ10
- ◎ふいて遊ぶ11
- ◎あぶって遊ぶ<実験>12



ひょうごエコロプロジェクトでは、兵庫県下の幼稚園や保育所、認定こども園を訪問して「しぜんたいけん」を実施しています。その時に比較的共通して、よく見かける植物がありました。この冊子では、子どもたちにとって身近な植物に着目し、観察するポイントと遊ぶきっかけをご紹介します。まずは、先生方が遊んでみて、子どもたちにつなげて、そこから、それぞれの園ならではの活動（「しぜんたいけん」）にチャレンジしていただければ嬉しいです。

葉っぱの観察

まずは葉っぱを触って感じてみましょう！

植物は様々な環境に適応して生育しています。葉の大きさや形、生活形（たとえば木の場合、常緑や落葉など※）も様々です。
※「常緑」は、冬でも緑色の葉を付けていること。「落葉」は、秋から冬にかけてドサッと葉を落とすこと。

①光に透かして見る

明るいところは？
中のもようは？

観察ポイント
①②③

②指で触ってみる

表面を触る

毛がある？ない？
厚い？薄い？
でこぼこ？

ふちを触る

スーッ？
ギザギザ？
チクチク？

ツルツル？
ザラザラ？

③ニオイを嗅いでみる

どんなニオイがする？

ひっつけて遊ぶ①



使える葉っぱ

- ◎ヒラドツツジ (常緑)
- ◎サツキ (常緑)
- ◎ムクノキ (落葉) など

遊べる季節

- ◎ほぼ1年中 (冬服の方がよい)

表面がザラザラしている葉がよい

遊び方

- ① フリースなど毛足が長い服を用意する



▲ いろいろな葉っぱがひっつくよ(11月)

- ② いろんな葉っぱを服につける



▲ 何に見える? 星? 花?

どんな葉っぱがひっつくかな?

ポイント

どうして服にひっつくの?



園の先生

葉っぱで服などにひっつくものがあります。表面を触ると、毛や突起物などがあるってザラザラしたり、フワフワしたりします。それが服の繊維にひっかかってひっつくのです。



葉っぱはかせ

ひっつけて遊ぶ②



ひっつきむし(果実)の例

- ◎アレチヌスビトハギ
- ◎アメリカセンダングサ
- ◎オオオナモミ

遊べる季節

- ◎秋 (果実を取り置きする)

形が変わると遊びも変わります

遊び方

- ① 不織布を糊付パネルなどに貼った専用のシートを用意する

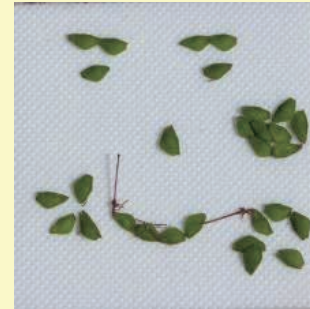


▲ ひっつけて顔づくり(10月)

どんなかおができるかな?

- ② ひっつきむしを専用シートに貼って顔をつくる

不織布: たて7cm×よこ7cm



▲ 作品の例

アレチヌスビトハギの若い実を使用

ポイント

ひっつきむしってなに?



ひっつきむしと呼ばれるものは、植物の果実が多いです。動物の体の毛などにひっついて運ばれることとなります。果実の中には種子が入っています。オオオナモミの果実には、大きさが違う2つの種子が入っており、大きい方が先に芽生えるそうです。



オオオナモミの実





ひっぱって遊ぶ①

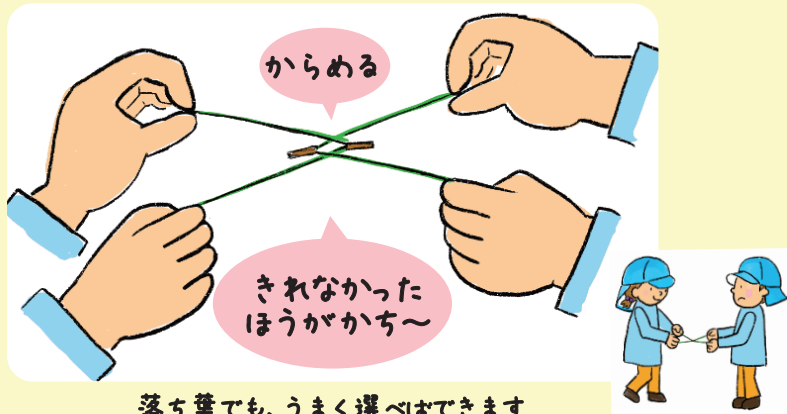


使える葉っぱ
 ◎アカマツ (常緑)
 ◎クロマツ (常緑)
遊べる季節
 ◎ほぼ1年中
 (生葉・落ち葉)

2本がセットになっている
 針のようにな葉

遊び方

- ① マツ葉を二人で絡ませる
- ② 二人でひっぱり合いっこをする



落ち葉でも、うまく選べばできます

ポイント

マツ類の葉っぱの特徴は？

針のような2本の葉を束ねるようについている茶色の部分が、枝(短枝という)です。普通の枝から2本セットの葉をとるときは、この短枝をつまんでとるといいでしょう。このように2本セットになっているマツ類を、二葉松にようまつといいます。他に、三葉松さんようまつ(ダイオウショウ)や五葉松ごようまつ(ゴヨウマツ)などもあります。



ひっぱって遊ぶ②



使える茎
 ◎オオバコ ◎ツボミオオバコ
 ◎ヘラオオバコ ◎イネ科の植物
遊べる季節
 ◎茎(春から秋)がある時期

遊び方

- ① 茎を二人で絡ませる
- ② 二人でひっぱり合いっこをする



▲ ツボミオオバコかけいの花茎でオオバコずもう

ポイント

かけい花茎って、なあに？

オオバコ類かけいの花茎には、葉っぱがついていません。**花が咲く時期に伸びていく茎**です。花茎の上半分くらいが穂になり小さな花がたくさん咲きます。同じ花茎の中で、初めに穂の上の方に雌の花が咲き、そのあと穂の下の方で雄の花が咲きます